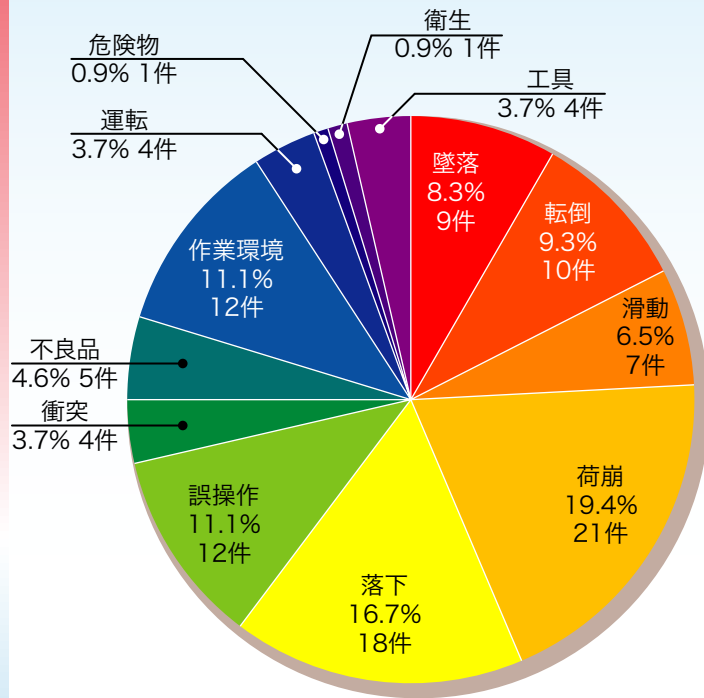




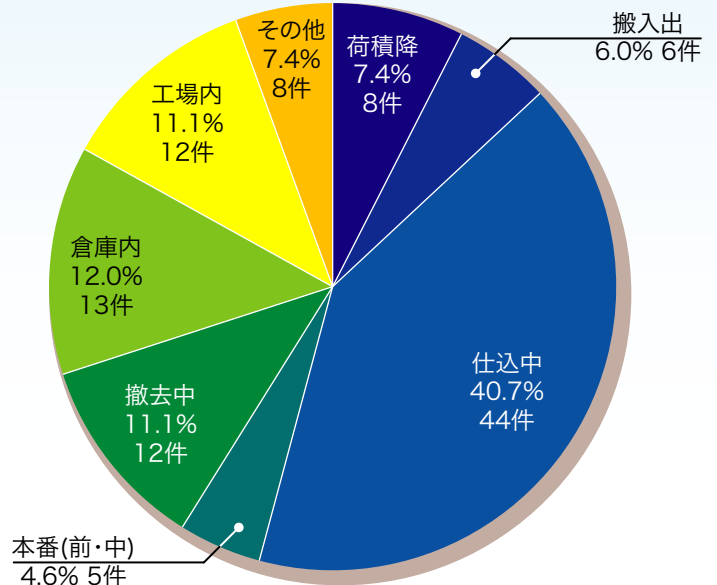
ヒヤリハットアンケート結果

東京・大阪で昨年11月に行いましたヒヤリハットアンケートの集計結果です。今回のアンケートの回収率は東京・大阪でそれぞれ微増し、東京80%、大阪92%でした。危険項目の中で『荷崩』が圧倒的に多く21件(約19%)を占めていました。次に『落下』の18件(約17%)『誤操作』と『作業環境』の12件(約11%)でした。今回の項目の中にフォークを入れていませんが、各項目の中でフォークは、そのヒヤリハットを起こす要因として多く分布しています。また、ラックや台車が転がるヒヤリハットが多くあったので前回に無い『滑動』が入っています。今回は前回より、違う表現ではあるが、同じ内容のヒヤリハットをかいているアンケートが多くありました。それほど、書いた人に強い意識を与えたヒヤリハットがあったと考えられます。作業状況では『仕込中』が頭一つどころではないほど抜き出ていました。『仕込中』の中でも『落下』に関するヒヤリハットが多くありました。

※ 詳しくは、各安全衛生向上委員まで。
社員は12月の寺島委員長のメールを確認してください。



危険項目別円グラフ
100% 108件



作業状況別円グラフ
100% 108件

安全パトロール報告

- ① 東大阪事業所倉庫3階のタラップの階段が固定されていなかったため不安定であった。
→ タラップの足元にステップを置き、そこに固定し、安定させました。

- ② 東大阪事業所及び倉庫の消火器の使用期限が切れていたため、取り替えを行い適正配置に移動しました。移動した際に、配置図面も更新し各箇所に掲示しました。



固定前



固定後



◀東大阪倉庫
1階正面入口



◀東大阪倉庫
2階リフター
操作盤横



◀東大阪事業所
1階



◀東大阪倉庫
2階踊り場

その他2カ所